

村民の記憶

—東海村、そのとき、あなたは—

episode final

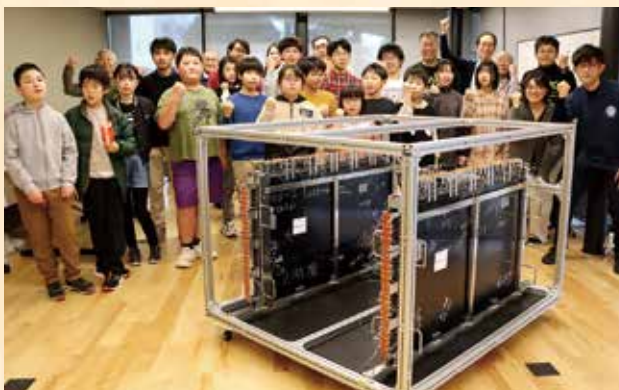
東海村に関わる方々へ
インタビュー

未来へのメッセージ

70周年記念特別企画の最終回として、今回は、東海村に関わるさまざまな方に3つの質問をして、未来の東海村に対するメッセージを聞きました。近年、多様な交流の機会により地域が活性化し、産業の活躍もみられますが、インタビューを通して、村の歴史やこれまでの活動、東海村の良さを理解する良いきっかけとなりました。皆さんはどのような東海村の未来を思い描きますか。



「ラフェット・デラール」



宇宙線ミュオンで古墳を透視プロジェクト

平成20年代～現在の主な出来事

- 平成21年 J-PARCセンターT2K実験開始
東海ファーマーズマーケット「にじのなか」開館
「東海村農業支援センター」開館
- 平成24年 第1回村民栄誉表彰式
(寺門龍一氏、永宮正治氏)
- 平成27年 東海村観光協会が「東海村おすすめセレクション」を認証
男性保育士・幼稚園教諭らの団体「ファニーず」発足
- 平成28年 新元素「ニホニウム」正式発表
- 平成30年 第1回「ラフェット・デラール」開催
- 令和元年 「いきいき茨城ゆめ国体2019」開催
阿漕ヶ浦公園の遊具がリニューアルされ、「おいもの公園」の愛称がつく
新型コロナウイルス感染症流行
- 令和3年 東海村100人つながるプロジェクト「T-project」開始
「歴史と未来の交流館」開館
- 令和5年 「宇宙線ミュオンで古墳を透視プロジェクト」開始
「原子力災害に備えた東海村住民避難計画」を策定
- 令和6年 「グルービー^{もみ}縦の木公園」開園
- 令和7年3月31日 東海村発足70周年

Q1 東海村の好きなところは？

- 自然が豊かで、原子力とも共生しているところ（JAEA 木内伸幸さん）
- J-PARCのような科学技術と神社仏閣や古墳等の歴史が混ざっているところ
(J-PARCセンター 守屋克洋さん)
- 豊かな自然と科学技術が融合しているところ（J-PARCセンター 高柳智弘さん）
- 民生委員として困っている人に関わってきたが、人の気持ちがみんな優しい（石神外宿 宮本茂さん）
- 新川河口が好きです。右手に那珂火力発電所、左手に原子力発電所や原子力研究所があり、東海村発足70年の歴史を感じます（東海村観光協会会長 川崎敏秀さん）
- 小さなイベントがたくさんあるところ（東海村青年会ことり 涌井乃亜さん）
- かわいいイモゾーファミリーがいて、ほしいもなど食べ物が美味しいところ
(東海村青年会ことり 八木杏樹さん)
- のんびりしていて、大気がそこそこきれいで、ほどほどに便利なところ。ちょっと出かけると海や山などへすぐに行けるところ（一般財団法人総合科学研究機構中性子科学センター 花島隆泰さん）
- こじんまりしていて生活しやすい。自然豊か。キャンプ場よりも生き物がいる。すぐ釣りに行けるところ
(J-PARCセンター 神谷潤一郎さん)

Q2 30年後、東海村が どのようになってほしいですか？

- 世界最先端の科学技術がある村なので、さまざまなことに先駆けてほしい。久慈川の水問題などの環境問題に向き合い、農業や食糧を大事にしてほしい（宮本茂さん）
- ここ10年くらいでITにとっても進展があったことを踏まえ、エネルギーが必要なので、次のエネルギーの研究開発をしてほしい（川崎敏秀さん）
- もっと子どもたちが明るく元気に楽しく過ごせる場所があったらいいなと思います（東海村青年会ことり 桑野恵菜さん）
- 里山で野生動物と子どもたちが楽しく遊べるような東海村になってください（東海村自然倶楽部 橋本明子さん）
- 世界中からトップレベルの研究者が集まる世界都市になってほしい（高柳智弘さん）
- 平和で住みよい暮らしができていとよい。田舎と都会の雰囲気ミックスされたところが東海村の良いところ。古い郷土のものを残しつつ、切磋琢磨して新しいものを伸ばして欲しい（石神内宿 飛田公子さん）
- 東海村という村の名前が、そのまま残っていてほしい
（木内伸幸さん）
- 自然がたくさん残っているので、30年後も、その先も、残してほしい（東海村自然倶楽部 斎藤由美子さん）



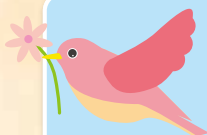
宮本茂さん



高柳智弘さん



東海村青年会ことり



東海村青年会ことりの由来…

「東海村の子どもたちの成長を支えるため、イベントを企画し、実行することで子どもたちに“ことり”のように大空へ羽ばたいてほしい」



川崎敏秀さん



飛田公子さん

Q3 未来を生きる子どもたちへメッセージをお願いします。

- 広く興味や関心を持って、失敗を恐れすぎずに挑戦してみると良いと思います
（大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 松原綱之さん）
- 観察眼を研ぎ澄ませ、何事にも好奇心旺盛であれ
（一般財団法人総合科学研究機構中性子科学センター 柴山充弘さん）
- 「若い時の苦労は買ってでもせよ」と言われるように、苦労した分だけ後になっていいことがあると信じています。目先の損得に惑わされないように
（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 柴崎千枝さん）
- 海外へ行き交流し、視野を広げてほしい。東海村でもその経験を広め生かしてほしい（川崎敏秀さん）
- 郷土愛をもってほしい。村の成り立ちや歴史を分かって、原点を押さえてから、夢と希望をもって勉強してほしい。歴史は繰り返すので、古いものを勉強して新しいものを生み出してほしい（飛田公子さん）

【村の記憶 大募集】

現在、生涯学習課では、東日本大震災の記憶や当時の写真を募集していますので、ぜひ情報をお寄せください。情報は、電話またはメールで、下記の担当へご提供ください。

【問い合わせ】生涯学習課博物館・文化財担当（歴史と未来の交流館内 ☎287-0851 ✉syougaiakusyu@vill.tokai.ibaraki.jp）